

Dell Storage Manager 2016 R3 インストールガイド



メモ、注意、警告



メモ: 製品を使いやすくするための重要な情報を説明しています。



注意: ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その問題を回避するための方法を説明しています。



警告: 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

目次

このガイドについて.....	5
情報を検索する方法.....	5
Dell へのお問い合わせ.....	5
リビジョン履歴.....	5
対象読者.....	5
関連する出版物.....	5
Storage Manager 関連文書.....	6
Storage Center 関連文書.....	6
FluidFS クラスタ関連文書.....	6
Dell TechCenter.....	7
1 Storage Manager の概要.....	9
Storage Manager のコンポーネント.....	9
管理互換性.....	9
ソフトウェアおよびハードウェアの要件.....	10
Data Collector の要件.....	10
Dell Storage Manager Virtual Appliance の要件.....	11
Dell Storage Manager Client の要件.....	11
Server Agent の要件.....	12
Storage Manager によって使用されるデフォルトポート.....	13
Data Collector ポート.....	13
Dell Storage Manager Client ポート.....	14
Server Agent ポート.....	14
IPv6 サポート.....	14
2 計画および準備.....	17
データストレージ方法の選択.....	17
必要なインストール情報の収集.....	17
データベース情報の記録.....	17
データベースの準備.....	18
Microsoft SQL Server データベースの準備.....	18
MySQL データベースの準備.....	19
3 Data Collector のインストールおよび設定.....	21
Data Collector のインストール.....	21
Data Collector の設定.....	21
4 Dell Storage Manager Virtual Appliance のインストールと設定.....	25
vSphere の 仮想アプライアンス の要件.....	25
Dell Storage Manager Virtual Appliance の導入.....	25
Virtual Appliance の導入.....	25
Dell Storage Manager Virtual Appliance の設定.....	26



Virtual Appliance のセットアップ.....	26
既存の Data Collector の Storage Manager Virtual Appliance への移行.....	27
Data Collector の移行要件.....	27
既存の Data Collector の移行.....	28
移行後の手順.....	28

5 Storage Manager クライアントのインストールおよび設定..... 29

Storage Manager Web UI への接続.....	29
Windows への Storage Manager クライアントのインストール.....	29
Linux への Storage Manager クライアントのインストール.....	29
クライアントを使用した Data Collector への接続.....	30
Storage Manager への Storage Center の追加.....	30
次の手順.....	31

6 Dell Storage Manager のアップデート..... 33

Storage Manager Data Collector のアップデート.....	33
Dell Storage Manager Client のアップデート.....	33
Storage Manager Server Agent のアップデート.....	33
Storage Manager Virtual Appliance のアップデート.....	34

このガイドについて

本書は、Storage Manager コンポーネントのインストールおよび設定方法を。

Storage Manager を使用して Dell のストレージインフラストラクチャを管理および監視する方法については、『Dell Storage Manager Administrator's Guide』(Dell Storage Manager 管理者ガイド) を参照してください。

情報を検索する方法

検索するには	アクション
ユーザーインターフェースのフィールドまたはオプションの説明	Storage Manager で、 ヘルプ をクリックします。
ユーザーインターフェースの特定の領域から実行できるタスク	- Storage Manager で、ヘルプ をクリックします。 - トピックの下部にある関連タスクセクションを参照してください。
.pdf ファイル内の語句	Adobe Acrobat または Adobe Reader を使用して、次の手順を実行します。 - 一致する語句を検索するには、Ctrl を押しながら F を押し、検索語句を入力して、Enter を押します。 - 一致するすべての語句を検索するには、Ctrl と Shift を押しながら F を押し、検索フィールドに語句を入力して、検索 をクリックします。

Dell へのお問い合わせ

www.dell.com/support にアクセスします。

リビジョン履歴

文書番号 : 680-028-023

リビジョン	日付	説明
A	2017 年 1 月	初版発行
B	2017 年 4 月	Dell Storage Manager 2016 R3.10 のリリース
C	2017 年 8 月	Dell Storage Manager 2016 R3.20 のリリース

対象読者

この文書の対象読者はストレージ管理者です。ストレージとネットワークの概要に関する実務知識がある読者が対象となります。

関連する出版物

Dell を使用して管理する Storage Manager ストレージコンポーネントに関しては、次のマニュアルを使用できます。



Storage Manager 関連文書

- 『Dell Storage Manager Installation Guide』(Dell Storage Manager インストールガイド)
インストールおよびセットアップに関する情報が含まれています。
- 『Dell Storage Manager Administrator's Guide』(Dell Storage Manager 管理者ガイド)
詳細な機能の設定および使用方法について説明します。
- 『Dell Storage Manager Web UI Administrator's Guide』(Dell Storage Manager Web UI 管理者ガイド)
Dell Storage Manager Web UI を使って

Dell ストレージデバイスを管理するための手順と情報が記載されています。
- Dell Storage Manager Release Notes (Dell Storage Manager リリースノート)
新機能と拡張機能、未解決の問題、および解決済みの問題を含む、Storage Manager リリースに関する情報を示します。
- 『Dell Storage Manager Online Help』(Dell Storage Manager オンラインヘルプ)
Client、Data Collector Manager、および Server Agent のコンテキスト依存のヘルプを提供します。
- 『Dell Storage REST API Getting Started Guide』(Dell Storage REST API はじめに)
Dell Storage REST API に関するコマンドの例と使用手順が含まれています。
- 『Dell Storage API PowerShell SDK Getting Started Guide』(Dell Storage API PowerShell SDK はじめに)
Dell Storage API for PowerShell のセットアップ手順と例が含まれています。

Storage Center 関連文書

- 『Storage Center Release Notes』(Storage Center リリースノート)
特定の製品バージョンに関する機能と、未解決および解決済みの問題に関する情報を示します。
- 『Storage Center』(Storage Center 導入ガイド)
Storage Center コントローラ、スイッチ、およびエンクロージャのケーブル接続手順と、新しい Dell Storage Center の設定手順を示します。
- 『Storage Center Software Update Guide』(Storage Center ソフトウェアアップデートガイド)
Storage Center ソフトウェアの以前のバージョンから最新バージョンへのアップグレードの方法を説明します。
- 『Storage Center Update Utility Administrator's Guide』(Storage Center Update Utility 管理者ガイド)
Storage Center コントローラで Storage Center ソフトウェアをアップデートする方法を説明します。Storage Center アップデートユーティリティを使用した Storage Center ソフトウェアのアップデートは、Dell Storage Manager を介して利用できる標準のアップデートオプションによる Storage Center のアップデートを行うことができないサイトでのみ使用することを意図しています。
- 『Storage Center Command Utility Reference Guide』(Storage Center コマンドユーティリティリファレンスガイド)
Storage Center コマンドユーティリティの使用手順を示します。コマンドユーティリティは、Windows、Linux、Solaris、および AIX プラットフォームでの Storage Center 機能の管理を有効にするコマンドラインインタフェース (CLI) を提供します。
- 『Storage Center Command Set for Windows PowerShell』(Windows PowerShell 対応 Storage Center コマンドセット)
PowerShell インタラクティブシェル、スクリプト、およびホスティングアプリケーションを介して Storage Center と相互作用する、Windows PowerShell コマンドレットおよびスクリプトオブジェクトの使用開始手順について説明します。個々のコマンドレットのヘルプは、オンラインで利用できます。

FluidFS クラスタ関連文書

- Dell FluidFS バージョン 6.0 FS8600 アプライアンス導入前要件
現場に到着したデルの設置担当者または認定ビジネスパートナーが FS8600 アプライアンスを設定する前の FS8600 アプライアンス導入準備に役立つチェックリストを示します。本書の対象読者は、FS8600 アプライアンスの設置を実行するデルの設置担当者および認定ビジネスパートナーです。
- 『Dell FluidFS Version 6.0 FS8600 Appliance Deployment Guide』(Dell FluidFS バージョン 6.0 FS8600 アプライアンス導入ガイド)

Storage Center およびネットワークへのアプライアンスの配線、および Storage Manager ソフトウェアを使用したアプライアンスの導入を含む、FS8600 アプライアンスの導入に関する情報を示します。この文書の対象読者は、FS8600 アプライアンスの設置を行うデルの設置担当者および認定ビジネスパートナーです。

- 『Dell FluidFS 6.0 FS8600 Appliance CLI Reference Guide』(Dell FluidFS 6.0 FS8600 アプライアンス CLI リファレンスガイド)
FS8600 アプライアンスコマンドラインインターフェイスに関する情報を示します。この文書の対象読者はユーザーです。
- 『Dell FS8600 Appliance FluidFS Version 6.0 Software Update Guide』(Dell FS8600 アプライアンス FluidFS バージョン 6.0 ソフトウェアアップデートガイド)
FluidFS ソフトウェアをバージョン 2.0 から 3.0 にアップグレードする方法を示します。この文書の対象読者はユーザーです。
- 『Dell FluidFS Version 6.0 Release Notes』(Dell FluidFS バージョン 6.0 リリースノート)
新機能と拡張機能、未解決の問題、および解決済みの問題を含む FluidFS リリースに関する情報を示します。この文書の対象読者はユーザーです。
- 『Dell FS8600 Appliance Service Guide』(Dell FS8600 アプライアンスサービスガイド)
FS8600 アプライアンスハードウェア、システム部品の交換、およびシステムトラブルシューティングに関する情報を示します。この文書の対象読者は、FS8600 アプライアンスハードウェアサービスを実行するデルの設置担当者および認定ビジネスパートナーです。
- 『Dell NAS Appliance SFP+ Replacement Procedure』(Dell NAS アプライアンス SFP+ 交換手順)
非アクティブなシステム上の SFP+ トランシーバの交換に関する情報を示します。この文書の対象読者は、FS8600 アプライアンスハードウェアサービスを実行するデルの設置担当者および認定ビジネスパートナーです。
- 『Dell FluidFS FS8600 Appliance 1Gb to 10Gb Upgrade Procedure』(Dell FluidFS FS8600 アプライアンス 1 Gb から 10 Gb へのアップグレード手順)
Fibre Channel FS8600 アプライアンスの 1 Gb イーサネットクライアント接続から 10 Gb イーサネットクライアント接続へのアップグレードに関する情報を示します。この文書の対象読者は、FS8600 アプライアンスハードウェアサービスを実行するデルの設置担当者および認定ビジネスパートナーです。

Dell TechCenter

Dell ストレージ製品に関する技術的なホワイトペーパー、ベストプラクティスガイド、およびよくあるお問い合わせ (FAQ) を提供します。<http://en.community.dell.com/techcenter/storage/> にアクセスしてください



Storage Manager の概要

Storage Manager では、Storage Center SAN、FluidFS クラスタ、および PS Series グループなどの監視、管理、および分析を集中管理コンソールから実行できます。Storage Manager Data Collector は、データ保存と、外部データベースまたは内蔵データベースの管理対象ストレージデバイスから収集したアラートを実行します。監視および管理タスクを実行するには、管理者は Dell Storage Manager Client を使用して、Storage Manager Data Collector に接続するか、Storage Center に直接接続します。

Storage Manager のコンポーネント

Storage Manager は、以下のコンポーネントで構成されています。

表 1. Storage Manager のコンポーネント

コンポーネント	説明	セットアップマニュアル
プライマリ Storage Manager Data Collector	Storage Center SAN からレポートデータとアラートを収集するサービス	『DellStorage Manager Installation Guide』(Dell Storage Manager インストールガイド)
Dell Storage Manager Client	Storage Manager Data Collector に接続して、1 つ、または複数のストレージデバイス用の集中管理コンソールを提供する Windows ベースのアプリケーション	『DellStorage Manager Installation Guide』(Dell Storage Manager インストールガイド)
Dell Storage Manager Web UI	Storage Manager Data Collector に接続して、1 つ、または複数のストレージデバイス用の集中管理コンソールを提供する Web アプリケーション	『DellStorage Manager Installation Guide』(Dell Storage Manager インストールガイド)
リモート Storage Manager Data Collector	プライマリ Storage Manager Data Collector に接続される Storage Manager Data Collector。プライマリ Storage Manager Data Collector が使用不可になった場合に、災害復旧サイトをアクティブ化するために使用できます。	『DellStorage Manager Administrator's Guide』(Dell Storage Manager 管理者ガイド)
Storage Manager Server Agent	Storage Manager が、期限の切れたスナップショットのボリュームストレージ容量を解放できるようにする Windows のサービス。解放しないと、Windows によってロックされたままになります。	『DellStorage Manager Administrator's Guide』(Dell Storage Manager 管理者ガイド)

管理互換性

Storage Manager は、Dell ストレージ製品を管理し、Microsoft 製品および VMware 製品の統合管理を提供します。

Storage Manager には、次の表に示されている製品との互換性があります。



製品	バージョン
Dell Storage Center	Storage Center バージョン 6.5 ~ 7.2
PS Series グループファームウェア	7.0 ~ 9.1
Dell FluidFS	4.0 ~ 6.0
Microsoft System Center Virtual Machine Manager (SCVMM)	2012、2012 SP1、2012 R2、および 2016
VMware vCenter Site Recovery Manager (SRM)	5.5、5.8、6.0、6.1.1、および 6.5
Dell Storage Replication Adapter (SRA)	16.3.10
CITV	4.0 以降

ソフトウェアおよびハードウェアの要件

以下の項には、Storage Manager Data Collector、Dell Storage Manager Client、および Storage Manager Server Agent の要件がリストされています。

Data Collector の要件

次の表に、Storage Manager Data Collector の要件を示します。

 **メモ:** 最良の結果を得るため、Data Collector は、共有ストレージから供給された従来のボリューム上の Windows サーバ VM にインストールします。Data Collector VM には VVol を使用しないでください。

コンポーネント	要件
オペレーティングシステム	最新のサービスパックを搭載した次の 64 ビットオペレーティングシステムのいずれか - Windows Server 2008 R2 - Windows Server 2012 - Windows Server 2012 R2 - Windows Server 2016  メモ: 32 ビットのオペレーティングシステムはサポートされておらず、Windows Server Core もサポートされていません。
Windows ユーザーグループ	管理者
CPU	2 個以上のコアを搭載した 64 ビット (x64) マイクロプロセッサ 100,000 以上の Active Directory メンバーまたはグループで構成されている環境の場合、Data Collector には 4 コアが必要になります
メモリ	ストレージ環境のサイズに基づいて変わります 4 GB : ストレージアレイ 1 ~ 5、またはボリューム合計 1 ~ 3,000 8 ~ 32 GB : ストレージアレイ 6 ~ 10、合計ボリューム 3,001 以上、または Active Directory のメンバーまたはグループ 100,000 以上
ディスク容量	20 GB 以上、FluidFS クラスタソフトウェアアップデートを管理するために追加容量が必要
ソフトウェア	Microsoft .NET Framework 4.0 Full
ウェブブラウザ	次の Web ブラウザのいずれか - Internet Explorer 11 - Firefox. - Google Chrome

コンポーネント	要件
	Microsoft Edge  メモ: その他のウェブブラウザも動作する可能性がありますが、公式にはサポートされていません。
外部データベース	次データベースのうちのいずれか 1 つ : - Microsoft SQL Server 2008 R2 - Microsoft SQL Server 2008 R2 Express (10 GB に制限) - Microsoft SQL Server 2012 - Microsoft SQL Server 2012 Express (10 GB に制限) - Microsoft SQL Server 2014 - Microsoft SQL Server 2014 Express (10 GB に制限) - Microsoft SQL Server 2016 - MySQL 5.5 - MySQL 5.6 - MySQL 5.7  メモ: ファイルシステムに保存された組み込み型のデータベースを外部データベースの代わりに使用できます。ただし、組み込み型のデータベースは 64 GB に制限され、過去 30 日間のデータのみが保持されます。組み込み型のデータベースは、本番環境には推奨されません。

Dell Storage Manager Virtual Appliance の要件

Dell Storage Manager Virtual Appliance は、以下の条件が必要です。

コンポーネント	要件
サーバオペレーティングシステム	64 ビットハードウェアの VMware vSphere 5.5、6.0、または 6.5
データストアサイズ	55 GB
CPU	2 個以上のコアを搭載した 64 ビット (x64) マイクロプロセッサ 100,000 以上の Active Directory メンバーまたはグループで構成されている環境の場合、Data Collector には 4 コアが必要になります
メモリ	ストレージ環境のサイズに基づいて変わります 4 GB : ストレージアレイ 1 ~ 5、またはボリューム合計 1 ~ 3,000 8 ~ 32 GB : ストレージアレイ 6 ~ 10、合計ボリューム 3,001 以上、または Active Directory のメンバーまたはグループ 100,000 以上
ソフトウェア	- VMware vCenter Server - VMware vSphere の高可用性

Dell Storage Manager Client の要件

次の表に、Dell Storage Manager Client の要件を示します。

コンポーネント	要件
オペレーティングシステム	最新のサービスパックを搭載した次の 32 ビットまたは 64 ビットオペレーティングシステムのいずれか - Windows 8 - Windows 8.1 - Windows 10



コンポーネント	要件
	次の 64 ビットオペレーティングシステムのいずれか • Windows Server 2008 R2 • Windows Server 2012 • Windows Server 2012 R2 • Windows Server 2016 • Red Hat Enterprise Linux 6.7 • Red Hat Enterprise Linux 7 • Red Hat Enterprise Linux 7.1 • Red Hat Enterprise Linux 7.2 • Red Hat Enterprise Linux 7.3 • SUSE Linux Enterprise 12 • Oracle Linux 6.5 • Oracle Linux 7.0  メモ: Windows Server Core はサポートされません。
CPU	32 ビット (x86) または 64 ビット (x64) マイクロプロセッサ  メモ: Linux 版の Dell Storage Manager Client は、64 ビットのマイクロプロセッサのみをサポートします。
ソフトウェア	Microsoft .NET Framework 4.0 (Windows のみ)
Linux VM Access Client	• VMware vSphere Web Client • Hyper-V マネージャ
ウェブブラウザ	次の Web ブラウザのいずれか • Internet Explorer 11 • Firefox. • Google Chrome • Microsoft Edge  メモ: その他のウェブブラウザも動作する可能性がありますが、公式にはサポートされていません。

Server Agent の要件

次の表に、Windows ベースのサーバ用 Storage Manager Server Agent の要件を示します。

コンポーネント	要件
オペレーティングシステム	最新のサービスパックを搭載した次の 64 ビットオペレーティングシステムのいずれか : • Windows Server 2008 R2 (フルまたはコアインストール) • Windows Storage Server 2008 R2 • Windows Server 2012 (フルまたはコアインストール) • Windows Server 2012 R2 (フルまたはコアインストール)
CPU	64 ビット (x64) マイクロプロセッサ
Microsoft .NET Framework	4.0 (完全)

Storage Manager によって使用されるデフォルトポート

Storage Manager コンポーネントは、ネットワーク接続を使用して、相互に、また他のネットワークリソースと通信します。次の表に、Storage Manager Data Collector、Dell Storage Manager Client、および Storage Manager Server Agent によって使用されるデフォルトのネットワークポートを示します。ポートの多くは設定可能です。

 **メモ:** ポートによって構成に不要なポートもあります。詳細については、各表の目的列を参照してください。

Data Collector ポート

次の表に、Storage Manager Data Collector で使用されるポートを示します。

着信 Data Collector ポート

Data Collector は、次のポート上の接続を受け入れます。

ポート	プロトコル	名前	目的
514	UDP	Syslog	Storage Center から転送されたログの受信
3033	TCP	ウェブサーバポート	次のデータの受信： - あらゆるクライアントからの通信（Dell Storage Manager Client および Dell Storage Replication Adapter（SRA）を含む） - FluidFS クラスタからのアラート - Fluid Cache クラスタからのアラート
3034	TCP	ウェブサーバポート	VASA および VVol プロビジョニングと管理の vCenter/ESXi 通信の受信
8080	TCP	レガシーウェブサービスポート	次のデータの受信： - Storage Manager Server Agent 通信 - Storage Center SAN から転送されるアラート
7342	TCP	レガシークライアントリスナーポート	- リモート Data Collector との通信 - Dell Storage Manager Client の以前のバージョンに自動アップデート機能を提供
5989	TCP	HTTPS 上 SMI-S	暗号化された SMI-S 通信の受信

発信 Data Collector ポート

Data Collector は、次のポートへの接続を開始します。

ポート	プロトコル	名前	目的
25	TCP	SMTP	電子メール通知の送信
443	TCP	SSL	- 管理対象の Storage Center SAN との通信 - Dell SupportAssist による診断データの送信
514	UDP	Syslog	シスログサーバへの Storage Center ログの転送
1199	TCP	SIMS RMI	管理対象 PS Series グループとの通信
1433	TCP	Microsoft SQL Server	外付けの Microsoft SQL Server データベースへの接続
3033	TCP	SSL	管理対象の Storage Center SAN との通信
3306	TCP	MySQL	外付けの MySQL データベースへの接続



ポート	プロトコル	名前	目的
8080	TCP	VMware SDK	VMware サーバとの通信
27355	TCP	Server Agent ソケットリスニングポート	Storage Manager Server Agent 通信
35451	TCP	FluidFS	管理対象の FluidFS クラスタとの通信
44421	TCP	FluidFS 診断	管理対象の FluidFS クラスタからの診断の取得

Dell Storage Manager Client ポート

次の表に、Dell Storage Manager Client に使用されるポートを示します。

インバウンド Dell Storage Manager Client ポート

Dell Storage Manager Client では、インバウンドポートは使用されません。

アウトバウンド Dell Storage Manager Client ポート

Dell Storage Manager Client は次のポートへの接続を開始します。

ポート	プロトコル	名前	目的
3033	TCP	ウェブサーバポート	Storage Manager Data Collector との通信

Server Agent ポート

次の表には、Storage Manager Server Agent によって使用されるポートがリストされています。

着信 Server Agent ポート

Server Agent は、次のポート上の接続を受け入れます。

ポート	プロトコル	名前	目的
27355	TCP	Server Agent ソケットリスニングポート	Data Collector からの通信の受信

発信 Server Agent ポート

Server Agent は、次のポートへの接続を開始します。

ポート	プロトコル	名前	目的
8080	TCP	レガシーウェブサービスポート	Data Collector との通信

IPv6 サポート

Storage Manager Data Collector は、IPv6 を使用して Dell Storage Manager Client からの接続の受け入れと管理対象の Storage Center SAN との通信を行います。

IPv6 を使用するには、次の表に説明されているとおりに IPv6 アドレスを割り当てます。

IPv6 接続	要件
Dell Storage Manager Client から Data Collector	Dell Storage Manager Client コンピュータには IPv6 アドレスが必要です。



IPv6 接続	要件
Data Collector から Storage Center	• Data Collector サーバには、IPv4 アドレスおよび IPv6 アドレスの両方が必要です。 • Data Collector サーバには、IPv4 アドレスおよび IPv6 アドレスの両方が必要です。 • Storage Center SAN には、管理インターフェースの IPv4 アドレスおよび IPv6 アドレスの両方が必要です。



計画および準備

Storage Manager をインストールする前に、構成を計画し、必要なソフトウェアをインストールします。

データストレージ方法の選択

Data Collector は、外部データベースまたはホストサーバのファイルシステム上の内蔵データベースにデータを保存するように設定することができます。

ご使用の環境に最も適したオプションを選択します。

- **外部データベース**：外部データベースを使用することにした場合は、ニーズに最も適した対応するデータベースタイプを選択してください。以下の外部データベースがサポートされています。

- Microsoft SQL Server 2008 R2
- Microsoft SQL Server 2008 R2 Express (10 GB に制限)
- Microsoft SQL Server 2012
- Microsoft SQL Server 2012 Express (10 GB に制限)
- Microsoft SQL Server 2014
- Microsoft SQL Server 2014 Express (10 GB に制限)
- Microsoft SQL Server 2016
- MySQL 5.5
- MySQL 5.6
- MySQL 5.7

Storage Manager は、データベース管理者のアカウントを使用して、compmsauser というユーザー名のデータベースユーザーおよび、カスタムスキーマを使用する compmsadb という名前のデータベースを作成します。

 **メモ:** データベースに保存されているデータ（VVol メタデータなど）を保護するには、一貫性のあるスナップショットを作成するように、外部データベースを設定します。

- **内蔵データベース**：内蔵データベースを使用する場合は、Data Collector は 30 日分のデータしか保存できないこと、およびデータベースサイズは 64 GB を超えることができないことに注意してください。

 **メモ:** 内蔵データベースは、実稼働環境にはお勧めできません。

関連するリンク

[Data Collector の要件](#)

必要なインストール情報の収集

Storage Manager のコンポーネントをインストールする前に、このページを印刷し、次の情報を記録します。

データベース情報の記録

SQL データベースを使用する場合は、インストールに必要なデータベース情報を記録します。



項目	情報を書き留めます
データベースのバージョン	
データベースをホストしているサーバーの名前	
データベースのサーバーポート	
データベースのユーザー名	セキュリティ保護のため、データベースのユーザー名は安全な場所にのみ記録するようにしてください。
データベースのパスワード	セキュリティ保護のため、データベースのパスワードは安全な場所にのみ記録するようにしてください。

データベースの準備

外部データベースの使用を計画している場合は、データベースごとに、データベースのタイプに対応するタスクを実行して準備します。

 **メモ:** Data Collector データを内蔵データベースに保存する場合は、これをスキップします。

- [Microsoft SQL Server データベースの準備](#)
- [MySQL データベースの準備](#)

Microsoft SQL Server データベースの準備

Data Collector 用に Microsoft SQL Server データベースまたは Microsoft SQL Server Express データベースをセットアップします。

1. 必要であれば、データベースソフトウェアをインストールします。
2. 既定の sa アカウントと同等の権限のある、データベース管理者アカウントの資格情報を持っていることを確認します。
3. 混合モード認証用 (SQL Server および Windows 認証モード) にデータベースを設定します。
4. **SQL Server Configuration Manager** アプリケーションを起動します。
5. TCP / IP ポートを設定します。
 - a. ナビゲーションペインで、**SQL Server ネットワーク設定**を展開します。
 - b. **MSSQLSERVER 用プロトコル** または **SQLEXPRESS 用プロトコル** をクリックします。
 - c. **TCP/IP** を右クリックし、**プロパティ**を選択します。**TCP/IP のプロパティ** ダイアログボックスが表示されます。
 - d. **IP アドレス** タブをクリックします。

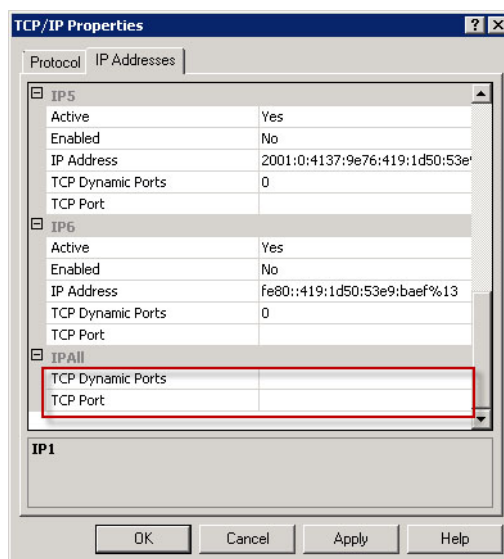


図 1. TCP/IP のプロパティダイアログボックスの IP アドレスタブ

- e. **IPALL** の下で、**TCP ポート** が有効なポート番号で設定されていることを確認します。SQL Server 用のデフォルト TCP ポートは、1433 です。

- f. **適用** をクリックし、**OK** をクリックしてダイアログボックスを終了します。
6. TCP / IP プロトコルを有効にします。
 - a. ナビゲーションペインで、**MSSQLSERVER のプロトコル** または **SQLEXPRESS のプロトコル** をクリックします。
 - b. **TCP / IP** を右クリックして、**有効にする** を選択します。
7. SQL Server を再起動します。
 - a. ナビゲーションペインで、**SQL Server サービス** をクリックします。
 - b. **SQL Server** を右クリックして、**再起動** を選択します。

MySQL データベースの準備

Data Collector 用のデータベース権限を設定します。

1. 必要であれば、データベースソフトウェアをインストールします。
2. リモートサーバーへの管理者権限を持っていることを確認します (root ユーザーであることが望ましい)。
3. データベース管理者ユーザーにグローバルなユーザーの作成、再ロード、および選択の権限、および compmsadb データベースに対するフルアクセス権限があることを確認します。

MySQL admin ツールで次のコマンドを入力します。ここで **root** は管理者ユーザーの名前です。

- `grant create user, reload, select on *.* to 'root'@'%';`
- `grant all privileges on compmsadb.* to 'root'@'%' with grant option;`
- `flush privileges;`



Data Collector のインストールおよび設定

Data Collector をインストールし、Data Collector のセットアップ ウィザードを使用して設定を行います。

Data Collector のインストール

Storage Center へのネットワーク接続がある Windows サーバーに、Data Collector をインストールします。

前提条件

- ホストサーバは、「[Data Collector の要件](#)」に記載されている要件を満たしている必要があります。
- ホストサーバは、VMware vCenter をホストしているサーバーとは異なる必要があります。
- 「[計画および準備](#)」で説明されているタスクを完了する必要があります。
- Data Collector をインストールしている Windows ユーザーは、ローカルマシンの管理者グループのメンバーである必要があります。

手順

1. お客様またはパートナーポータル (www.dell.com/support) にログインし、Knowledge Center から最新の Storage Manager Data Collector ソフトウェアをダウンロードします。
2. Storage Manager Data Collector のセットアップファイルを解凍して起動します。InstallShield ウィザードが表示されます。
3. ドロップダウンメニューから言語を 選択し、**OK** をクリックします。
4. **次へ** をクリックします。**ライセンス契約** ページが表示されます。
5. ライセンス契約を読み、**はい** をクリックして同意します。**セットアップステータス** ページが表示され、インストールの進行状況が表示されます。インストールが完了すると、**InstallShield ウィザードの完了** ページが表示されます。
6. **完了** をクリックします。Storage Manager Data Collector の セットアップ ウィザードが表示されます。

Data Collector の設定

Data Collector でデータを Microsoft SQL Server データベース、MySQL データベース、または内蔵データベースに保存するには、このタスクを実行します。

1. Data Collector のセットアップ ウィザードの最初のページを設定します。



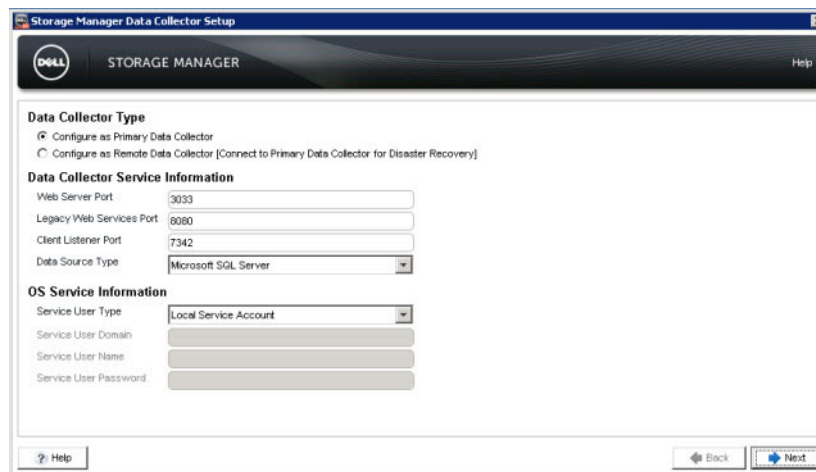


図 2. Data Collector のセットアップ ウィザード

- a. **Data Collector タイプ** の下で **プライマリ Data Collector** として**設定** を選択します。
- b. (オプション) 1つ、または複数のデフォルトポートがすでに使用中である場合は、**Data Collector サービス情報** の下にあるデフォルトの Data Collector ポートを変更します。

 **メモ:** ホストコンピュータでファイアウォールが有効になっている場合は、それらのポートに着信が許可されていることを確認してください。

- c. **データソースタイプ** ドロップダウンメニューから、データベースのタイプを選択します。
- d. **サービスユーザータイプ** ドロップダウンメニューで、Data Collector を実行する Windows アカウントのタイプを選択します。

 **メモ:** ユーザーアカウント (ローカルまたはドメイン) は、サービスとしてログインでき、システム管理者権限を所有する必要があります。

- e. **次へ** をクリックします。データソースのプロパティ ページが表示されます。

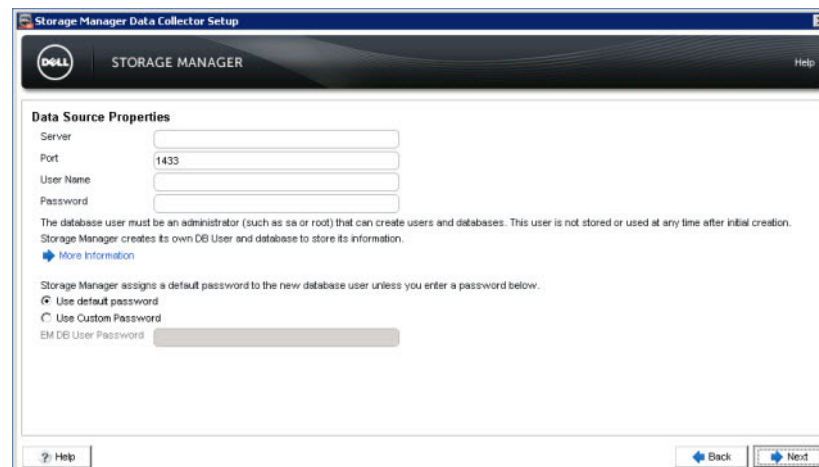


図 3. データソースのプロパティ ページ

2. データベース情報を指定します (Microsoft SQL または MySQL データベースのみ)。
 - a. **サーバ** フィールドで、データベースがインストールされたサーバのホスト名または IP アドレスを入力します。
 - b. **ポート** フィールドで、データベース TCP/IP セットアップ中に設定した TCP ポートを入力します。Microsoft SQL Server 用のデフォルトポートは 1433、MySQL 用のデフォルトポートは 3306 です。
 - c. **ユーザー名 / パスワード** フィールドに、Administrator 権限を持つ、データベースで定義されているユーザー名とパスワードを入力し、データベースとデータベースユーザーを作成します。Data Collector はこの情報を使用して、compmsauser というユーザー名のデータベースを作成します。
 - d. (オプション) compmsauser データベースユーザーのパスワードを指定するには、**カスタムパスワードを使用** を選択し、**DSM DB ユーザーパスワード** フィールドにパスワードを入力します。パスワードを指定しない場合は、13 文字のデフォルトパスワードが使用されます。

- e. **次へ** をクリックします。Storage Manager は、データベースサーバとの通信を試行します。
 - 通信エラーが表示された場合、データベース情報を確認し、Storage Manager がデータベースサーバに接続していること、およびデータベースサーバのリモート接続が可能であることを確認します。
 - ユーザー作成エラーが表示され、以前に Storage Manager データを保存するためにデータベースサーバを使用した場合は、compmsauser というユーザー名のデータベースユーザーと compmsadb という名前のデータベースを削除してから、もう一度やり直してください。
 - Storage Manager がデータベースサーバと通信できる場合は、**SMI-S サーバのプロパティ** ページが表示されます。

3. (オプション) SMI-S サーバのプロパティを設定します。

- a. ここで SMI-S を設定するには、**有効** を選択し、残りのプロパティを設定します。

 **メモ:** Data Collector のインストールと設定後、SMI-S を設定することもできます。SMI-S のセットアップおよび使用の詳細については、『*Dell Storage Manager Administrator's Guide*』(Storage Manager 管理者ガイド) を参照してください。

- b. **次へ** をクリックします。ネットワークアダプタと最大メモリ設定 ページが表示されます。

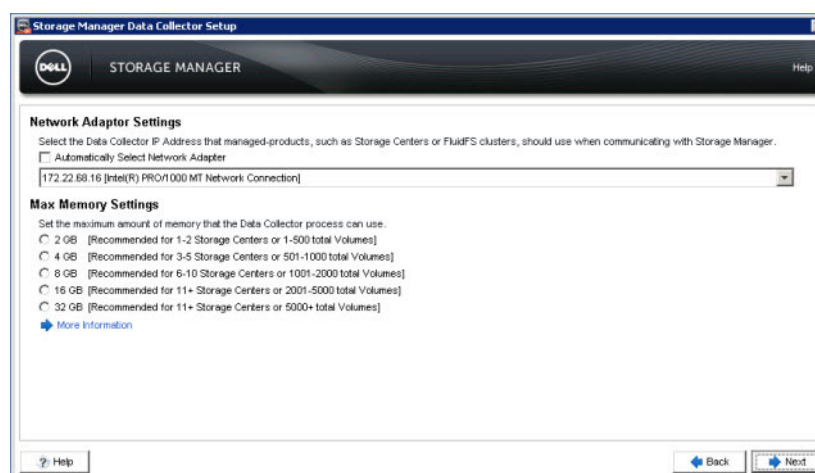


図 4. ネットワークアダプタと最大メモリ設定ページ

4. ネットワークアダプタを選択し、Data Collector のメモリ上限を指定します。

- a. Data Collector をホストしているサーバに複数のネットワークアダプタがある場合は、Data Collector の通信用にどのアダプタを使用するかを選択します。
 - ネットワークアダプタを自動的に選択するには、**ネットワークアダプタを自動で選択** チェックボックスを選択します。
 - ネットワークアダプタを手動で選択するには、ドロップダウンメニューからネットワークアダプタを選択します。
- b. **最大メモリの設定** 領域で、Data Collector で使用できるメモリの最大量を指定するオプションを選択します。Data Collector で多数の Storage Center を管理している場合は、この制限の値を増やすことで、Data Collector のパフォーマンスを向上させることができます。

 **メモ:** Data Collector のホストサーバで使用できる合計メモリよりも少ない値を指定します。

- c. **次へ** をクリックします。**SupportAssist のシステム状態情報の収集およびストレージ** ページが表示されます。

5. SupportAssist のシステム状態情報の収集およびストレージの契約内容を承諾するには、契約書下部のチェックボックスを選択します。

 **メモ:** SupportAssist は、Storage Manager から診断データを収集してテクニカルサポートに送信します。契約に同意しない場合は、SupportAssist に依存するプロアクティブなテクニカルサポートサービスはご利用いただけません。

6. OK をクリックします。Administrator ユーザーの作成 ページが表示されます。

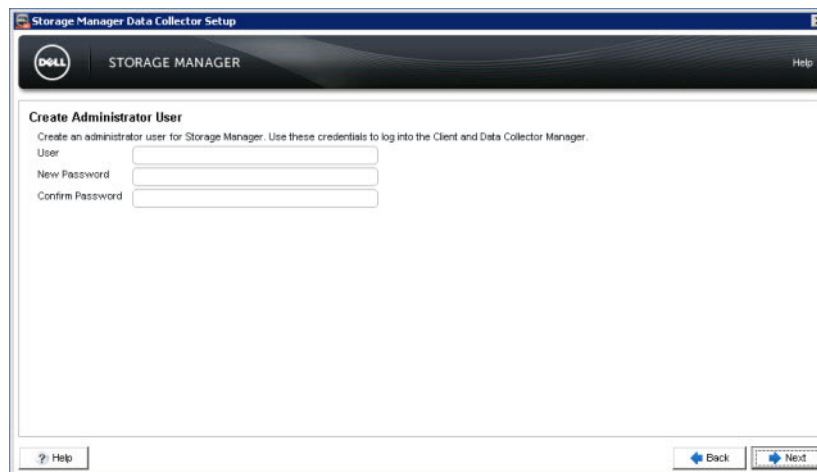


図 5. Administrator ユーザーの作成ページ

7. Administrator ユーザーを作成します。
 - a. ユーザー名、パスワード、およびパスワードの確認を入力します。

 **メモ:** ユーザー名とパスワードを記録しておきます。この情報は、インストール完了後に Storage Manager へのログオン時に必要です。

- b. **次へ** をクリックします。Data Collector サービスが開始されます。Data Collector 起動後に、**セットアップが完了しました** ページが表示されます。

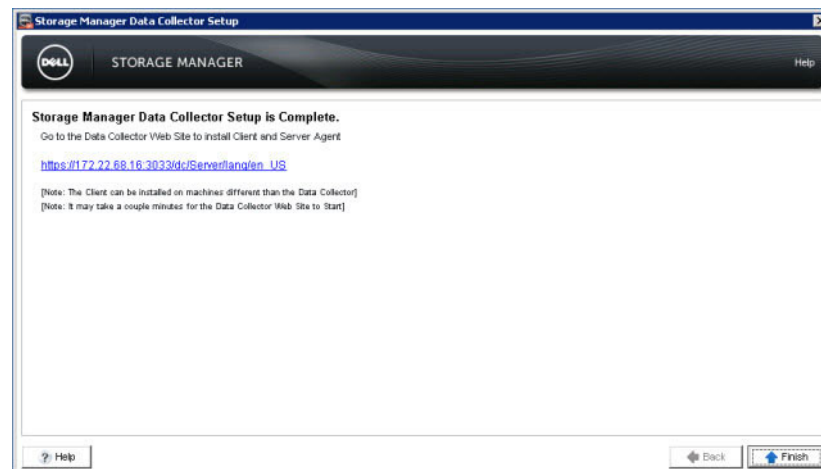


図 6. セットアップが完了しました ページ

8. Data Collector ウェブサイトの URL を記録し、**完了** をクリックします。Storage Manager Data Collector のセットアップ ウィザードが終了します。

Dell Storage Manager Virtual Appliance のインストールと設定

本項では、Dell Storage Manager Virtual Appliance のインストールと設定の手順を説明します。

vSphere の 仮想アプライアンス の要件

Storage Manager Virtual Appliance は、vSphere サーバからの以下の条件を必要とします。

- 仮想アプライアンス は、標準データストア上に展開する必要があります。VVol データストアに 仮想アプライアンス を展開しないでください。
- vSphere サーバは、データストアのスナップショットを定期的に作成するように設定する必要があります。

Dell Storage Manager Virtual Appliance の導入

仮想アプライアンス を導入すると、VMware vSphere Web Client を使用している ESX サーバ上に仮想マシンとしてインストールされます。仮想アプライアンス の導入後、デフォルトの Administrator ユーザーを設定します。

Virtual Appliance の導入

DellStorage Manager Virtual Appliance を VMware vCenter サーバ上に導入します。

前提条件

- VMware vCenter サーバ
- ESX サーバは、[Dell Storage Manager Virtual Appliance の要件](#)に記載されている要件を満たしている必要があります。
- Virtual Appliance の導入に使われるローカルコンピュータには、VMware Client 統合プラグインがインストールされている必要があります。

手順

1. vSphere Web Client を使って、VMware vCenter サーバにログインします。
2. 右ペインで、**ホストとクラスタ** をクリックします。
3. **Datacenter** を右クリックして、**OVF テンプレートの導入** を選択します。
OVF テンプレートの導入 ウィザードが表示されます。
4. **ローカルファイル** をクリックします。
5. **参照** をクリックして、Virtual Appliance.ova テンプレートファイルを選択します。
6. **Next (次へ)** をクリックします。
詳細の確認 ページが表示されます。
7. Virtual Appliance の詳細を確認します。
8. **Next (次へ)** をクリックします。
EULA の承認 ページが表示されます。
9. **同意する** をクリックします。
10. **Next (次へ)** をクリックします。
名前とフォルダの選択 ページが表示されます。
11. 名前フィールドに、名前を入力するか、デフォルト名を受け入れます。
12. **フォルダまたはデータセンターの選択** 表から、フォルダまたはデータセンターを選択します。



13. **Next** (次へ) をクリックします。
リソースの選択 ページが表示されます。
14. Virtual Appliance を導入するサーバまたはサーバクラスタを選択します。
15. **Next** (次へ) をクリックします。
ストレージの選択 ページが表示されます。
16. Virtual Appliance データを格納するデータストアを選択します。
17. **Next** (次へ) をクリックします。
ネットワークのセットアップ ページが表示されます。
18. 宛先 ドロップダウンメニューから、Virtual Appliance のネットワークを選択します。
19. **Next** (次へ) をクリックします。
テンプレートのカスタマイズ ページが表示されます。
20. 次のフィールドを埋めます。



メモ: これらの機能の一部は表示されません。設定を表示するには、見出しを展開します。

- ホスト名: Virtual Appliance のホスト名を入力します。
- ドメイン名: ネットワークのドメイン名を入力します。
- NTP サーバ: 1 つまたは複数のタイムサーバの IP アドレスを入力します。
- IP アドレスタイプ: **DHCP** または **静的** を選択します。**DHCP** を選択した場合、**IP アドレスのプロパティ** 領域の残りのフィールドには入力しないでください。
- IP アドレス: 仮想マシンの IP アドレスを入力します。
- ネットマスク: サブネットのネットマスクを入力します。
- デフォルトゲートウェイ: サブネットのゲートウェイを入力します。
- DNS: 1 つまたは複数のドメインネームサーバの IP アドレスを入力します。
- SSH アクセス: **有効** または **無効** を選択して、SSH アクセスを有効または無効にします。
- ロケール: Virtual Appliance の言語を選択します。

21. **Next** (次へ) をクリックします。

終了準備完了 ページが表示されます。

22. (オプション) 導入後に電源オン チェックボックスを選択し、導入後に Virtual Appliance の電源をオンにします。
23. **終了** をクリックします。

Dell Storage Manager Virtual Appliance の設定

Dell Storage Manager Virtual Appliance に接続してデータベースを設定し、仮想アプライアンス の設定を完了します。

Virtual Appliance のセットアップ

Dell Storage Manager Virtual Appliance は、データベースを使って VVol メタデータなどの Data Collector 情報を格納できます。

前提条件

仮想アプライアンス を導入して電源をオンにする必要があります。

手順

1. ウェブブラウザで、[https://\[VA IP アドレス\]/setup/](https://[VA IP アドレス]/setup/) にアクセスします。



メモ: ウェブブラウザの設定によっては、セキュリティアラートを確認して、続行しなければならない場合があります。

2. 一時ユーザーを使用して、Data Collector Manager にログインします。
 - ユーザー名: config
 - パスワード: dell

Storage ManagerData Collector セットアップ ウィザードが表示されます。

3. **Next** (次へ) をクリックします。
4. **プライマリ Data Collector として設定** をクリックします。
5. **Next** (次へ) をクリックします。
データベース ページが表示されます。
6. **タイプ** ドロップダウンメニューから、データベースのタイプを選択します。
7. **サーバ** フィールドに、データベースをホストしているサーバの IP アドレスを入力します。
8. **ポート** フィールドに、外部通信用にデータベースで使われるポートの番号を入力します。
9. **ユーザー名** フィールドに、データベースのユーザー名を入力します。
10. **パスワード** フィールドに、データベースユーザーのパスワードを入力します。
11. (オプション) compmsauser データベースユーザーのパスワードを指定するには、**カスタムパスワードを使用** を選択し、**DSM DB ユーザーパスワード** フィールドにパスワードを入力します。**パスワードの確認** フィールドにパスワードを再入力します。

 **メモ:** パスワードを指定しない場合、13 文字のデフォルトパスワードが使用されます。

12. **Next** (次へ) をクリックします。
管理者ユーザー ページが表示されます。
13. Administrator ユーザーを設定します。
 - a. **ユーザー** フィールドに、Administrator ユーザー名を入力します。
 - b. **新規パスワード** フィールドに Administrator ユーザーのパスワードを入力します。
 - c. **パスワードの確認** フィールドに、もう一度パスワードを入力してパスワードを確認します。
14. **次へ** をクリックします。
サマリ ページが表示されます。
15. **終了** をクリックします。
確認のダイアログボックスが表示されます。
16. **はい** をクリックします。
仮想アプライアンス が再起動し、Dell Storage Manager Web UI のログインページが表示されます。

既存の Data Collector の Storage Manager Virtual Appliance への移行

Storage Manager Virtual Appliance をプライマリ Data Collector として使用するために、既存の Data Collector を Storage Manager Virtual Appliance に移行します。

これらの Data Collector オブジェクトは、以下の項目の移行中に転送されます。

- ユーザーおよびユーザーグループ
- Storage Center のマッピング
- パスワード設定
- 内部データベースの情報

Data Collector の移行要件

Data Collector の Windows インストールを Storage Manager Virtual Appliance に移行するには、Data Collector と Storage Manager Virtual Appliance は以下の要件を満たす必要があります。

- Storage Manager Virtual Appliance および Data Collector の Windows インストールは、同じバージョンの Dell Storage Manager を実行している必要があります。
- Data Collector の移行は、Storage Manager Virtual Appliance への Windows インストールのみがサポートされています。
- Windows の Data Collector では、実行中のタスクが存在してはなりません。移行後、これらのタスクは、Storage Manager Virtual Appliance に反映されないことがあります。
- VVol を使用している場合、Data Collector の移行前に、VASA プロバイダの登録を解除してください。



既存の Data Collector の移行

Storage Manager Virtual Appliance を、既存の Data Collector 情報を格納したプライマリ Data Collector として使用するために、既存の Data Collector を Storage Manager Virtual Appliance に移行します。

前提条件

仮想アプライアンスを導入して電源をオンにする必要があります。

手順

1. VMware vSphere で、Storage Manager Virtual Appliance インスタンスのスナップショットを作成します。
2. ウェブブラウザで、[https://\[VA IP アドレス\]/setup/](https://[VA IP アドレス]/setup/) にアクセスします。



メモ: ウェブブラウザの設定によっては、セキュリティアラートを確認して、続行しなければならない場合があります。

3. 一時ユーザーを使用して、Data Collector Manager にログインします。

- ユーザー名 : config
- パスワード : dell

Storage Manager Data Collector セットアップ ウィザードが表示されます。

4. **次へ** をクリックします。
5. **既存の Data Collector からの移行** をクリックします。
6. サーバフィールドに、既存の Data Collector の IP アドレスを入力します。
7. クライアントリスナーポートに、既存の Data Collector の発信ポートのポート番号を入力します。デフォルトは 3033 です。
8. ユーザー名フィールドに、既存の Data Collector の Administrator ユーザーのユーザー名を入力します。
9. パスワードフィールドに、Administrator ユーザーのパスワードを入力します。
10. **次へ** をクリックします。
11. Administrator ユーザーを設定します。
 - a. ユーザーフィールドに、Administrator ユーザー名を入力します。
 - b. **新規パスワード** フィールドに Administrator ユーザーのパスワードを入力します。
 - c. **パスワードの確認** フィールドに、もう一度パスワードを入力してパスワードを確認します。
12. **次へ** をクリックします。
13. 確認 ページの情報を確認します。
14. **終了** をクリックします。
15. 元の Windows Data Collector 上の Data Collector を停止します。

移行後の手順

既存の Data Collector の設定に応じて、追加のセットアップタスクが必要になる場合があります。

- Active Directory の設定
- SSL 証明書のインポート、または新しい SSL 証明書の生成
- Application Protection Manager などのプラグインの登録

Storage Manager クライアントのインストールおよび設定

クライアントを Windows コンピュータにインストールし、これを使用して、Data Collector に接続します。

Storage Manager Web UI への接続

Data Collector のインストールと設定を実行した後、ウェブブラウザを使って、Storage Manager Web UI にアクセスできます。
次の URL を使って、Storage Manager Web UI に接続します。

`https://[Data Collector の IP アドレス]/ui/`

Windows への Storage Manager クライアントのインストール

Storage Manager クライアントは、Data Collector または直接 Storage Center に接続するアプリケーションで、Storage Center を表示および管理できます。クライアントは、Data Collector サーバまたは Data Collector サーバにネットワーク接続できるコンピュータにインストールできます。

前提条件

ホストコンピュータは、「[Dell Storage Manager Client の要件](#)」に記載されている要件を満たしている必要があります。

手順

1. ウェブブラウザで、Storage Manager Data Collector ウェブサイトにアクセスします。
ウェブサイトのデフォルトの場所は、`https://<dsm/dc_hostname_ip>:<dsmdc_web_server_port>` です。
 - `dsmdc_hostname_ip` : Data Collector サーバのホスト名または IP アドレス。
 - `dsmdc_web_server_port` : Data Collector サーバのウェブサーバポート。デフォルトポートは 3033 です。
2. 証明書の警告が表示されたら、警告を確認して続行します。
3. クライアントインストーラの隣にある **ダウンロード (.exe)** をクリックして、Storage Manager クライアントインストーラをコンピュータに保存します。
4. ダウンロードが完了したら、ダウンロードしたファイルをダブルクリックします。セキュリティの警告ダイアログボックスが表示されます。
5. **実行** をクリックしてインストールを開始します。InstallShield ウィザードが表示されます。
6. ウィザードを使用して Storage Manager クライアントをインストールします。

Linux への Storage Manager クライアントのインストール

Storage Manager クライアントは、Data Collector または直接 Storage Center に接続するアプリケーションで、Storage Center を表示および管理できます。端末を使用して Storage Manager クライアントを Linux コンピュータにインストールします。

前提条件

- ホストコンピュータは、「[Dell Storage Manager Client の要件](#)」に記載されている要件を満たしている必要があります。
- ユーザーは root アクセスを持っている必要があります。
- Linux コンピュータには完全な X-Windows 環境が必要です。

手順

1. Data Collector から rpm ファイルをダウンロードします。
 - a. コマンド、`$cd download_directory` を使用して、ダウンロード場所に移動します。



- b. コマンド、\$ wget <Data Collector IP>:<Data Collector Port> --no-check-certificate https://<Data Collector IP>:<Data Collector Port>/dc/Server/web/apps/client/SmClient.rpm を使用して、Data Collector から rpm インストールファイルをダウンロードします。

2. コマンド、#rpm-U SmClient.rpm を使用してインストーラを実行します。

クライアントを使用した Data Collector への接続

Storage Manager クライアントをインストールした後、それを使用して Data Collector に接続します。

1. **Storage Manager クライアントアプリケーション**を起動します。

 **メモ:** Linux コンピュータ上でターミナルを使用し、次のコマンドを実行して、アプリケーションディレクトリに移動します。

```
$ cd /var/lib/dell/bin
```

次に、次のコマンドを実行して、クライアントを起動します。

```
$ ./Client
```

2. ようこそ画面が表示されたら言語を選択し、**Storage Center** または **Data Collector** に**ログイン** をクリックします。
3. Storage Manager Client に表示される言語を変更するには、**表示言語** ドロップダウンメニューから言語を選択します。
4. 次のフィールドを埋めます。
- **ユーザー名** : Data Collector のインストール時に作成された Storage Manager ユーザーの名前を入力します。以前に作成した Storage Manager ユーザーの名前を使うこともできます。
 - **パスワード** : ユーザーのパスワードを入力します。以前に作成した Storage Manager ユーザーのパスワードを使用することもできます。
 - **ホスト / IP** : Data Collector をホストするサーバのホスト名または IP アドレスを入力します。Data Collector とクライアントが同一システムにインストールされている場合は、代わりに localhost と入力することができます。
 - **ウェブサーバポート** : インストール中にウェブサーバのポートを変更した場合、更新されたポートを入力します。デフォルトポートは 3033 です。

 **メモ:** Windows 資格情報を使用 チェックボックス (ある場合) をオンにしないでください。この機能を使用するには、Data Collector を Active Directory と Kerberos 用に設定する必要があります。

5. **ログイン** をクリックします。

クライアントは、Data Collector に接続し、**ストレージ (SAN/NAS)** ビューが表示されます。

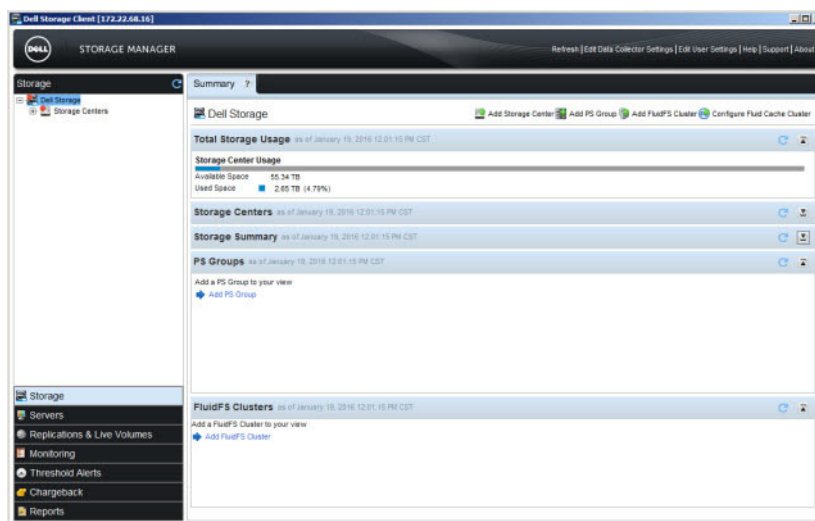


図 7. Storage Manager Client Storage (SAN/NAS) ビュー

Storage Manager への Storage Center の追加

クライアントを使用して、集中管理する Storage Center を追加します。

前提条件

- Storage Center のホスト名または IP アドレスが必要です。
- Storage Center ユーザーアカウントのユーザー名およびパスワードが必要です。
 - Storage Center を Storage Manager に初めて追加する場合は、Administrator 権限を持つ Storage Center ユーザーアカウントを指定する必要があります。その後で他の Storage Manager ユーザーのために Storage Center を追加する場合は、Storage Center ユーザーアカウントにどの権限レベルでも指定できます。
 - お使いの Storage Manager ユーザーアカウントにレポーター権限がある場合、レポーター権限のある Storage Center のユーザーアカウントを指定する必要があります。
- Storage Manager Data Collector は、Storage Center 管理インタフェースとの接続が必要です。
- Storage Center 証明書は、Storage Manager に Storage Center を追加するために使用されるホスト名または管理 IP アドレスを含む必要があります。SSL 証明書を再生成する手順については、『*Dell Storage Manager Administrator's Guide*』(Dell Storage Manager 管理者ガイド) を参照してください。

手順

- Storage Manager クライアントで、**Storage Center の追加** をクリックします。**Storage Center の追加** ダイアログボックスが表示されます。
 **メモ:** 1 つまたは複数の Storage Center が他の Storage Manager ユーザーと関連付けられている場合、ダイアログボックスで既存の Storage Center の選択または新しい Storage Center の追加ができます。
- Storage Center のログイン情報を入力します。
 - ホスト名** : Storage Center コントローラのホスト名または IP アドレスを入力します。デュアルコントローラ構成の Storage Center の場合は、管理コントローラの IP アドレスまたはホスト名を入力します。
 - ユーザー名** および **パスワード** : Storage Center ユーザーのユーザー名とパスワードを入力します。
レポーターまたはボリュームマネージャ権限を持つ Storage Center ユーザーを指定する場合、Storage Manager から Storage Center へのアクセスは、Storage Center ユーザーに割り当てられている権限およびユーザーグループに基づいて制限されます。
 - フォルダ** : Storage Center の親フォルダを選択します。
- (オプション) **既存の Storage Center から設定を継承する** チェックボックスをオンにして、別の Storage Center に適用されている設定を使用するように Storage Center を設定します。このチェックボックスをオンにすると、ウィザードが閉じた後に、設定の継承 ウィザードが表示されます。
- 終了** をクリックします。
 - 既存の Storage Center から設定を継承する** チェックボックスがオンになっていない場合、その Storage Manager が Storage Center に追加されます。
 - 既存の Storage Center から設定を継承する** チェックボックスが選択されている場合、設定の継承 ダイアログボックスが表示されます。
- (設定の継承のみ) 継承する Storage Center 設定を選択します。
 - 設定を継承する Storage Center を選択し、**次へ** をクリックします。ウィザードの次のページに進みます。
 - 継承する設定の各項目のチェックボックスにチェックを付けます。
 - 作業が完了したら、**完了** をクリックします。
 - Dell SupportAssist プロキシ、Secure Console プロキシ、または SMTP サーバにパスワードが設定されていない場合、ダイアログボックスが閉じます。
 - Dell SupportAssist プロキシ、Secure Console プロキシ、または SMTP サーバのパスワードを設定した場合、必要なパスワードを再入力するように求められます。
 - 必要なパスワードを入力して、ウィザードを完了します。

次の手順

インストール完了後、基本タスクを実行して、使用環境に合わせて Storage Manager を設定します。これらのタスクは設定に依存するため、一部のタスクはご使用のサイトに適用されないことがあります。

以下の方法を含め、詳細設定の手順は、『*Storage Manager Administrator's Guide*』(Storage Manager 管理者用ガイド) を参照してください。

- Storage Manager ユーザーを追加する。
- Data Collector を設定し、Active Directory または OpenLDAP ディレクトリサービスを使用して Storage Manager ユーザーを認証する。



- Storage Manager に Storage Center を追加する。
- Storage Center ボリュームを作成する。
- Storage Center にサーバーを追加する。
- Storage Manager に FluidFS クラスターを追加する。
- 電子メール通知を設定する。
- リモート Storage Center およびレプリケーション QoS を設定する。
- レプリケーションおよび Live Volume を設定する。
- 災害復旧計画を事前定義する。
- VMware vSphere Virtual Volumes を設定する。

Dell Storage Manager のアップデート

以下のタスクを使用して、Dell Storage Manager Client、Data Collector、仮想アプライアンス、または Server Agent をアップデートします。

Storage Manager Data Collector のアップデート

Storage Manager Data Collector を新しいバージョンにアップデートするには、以下の手順に従います。

前提条件

- 更新される Data Collector はバージョン 6.1 以降を実行している必要があります。
- Data Collector をホストするサーバは、64 ビットのオペレーティングシステムを実行している必要があります。Data Collector が 32 ビットサーバにインストールされている場合は、64 ビットのオペレーティングシステムに移行します。
- 管理されている各 Storage Center に対して、Storage Center 証明書には、Storage Center を Storage Manager に追加する際に使用したホスト名または管理 IP アドレスが記載されている必要があります。

手順

1. Storage Manager ソフトウェアをダウンロードします。
2. Storage Manager Data Collector セットアップファイルを解凍します。
3. Storage Manager Data Collector セットアップファイルを実行して、Data Collector をアップデートします。
Data Collector Manager が開き、Data Collector サービスが開始しようとしています。

 **メモ: Data Collector サービスの開始まで、少なくとも 60 分お待ちください。サービスの開始に 60 分以上かかっている場合は、テクニカルサポートにお問い合わせください。**

4. リモート Data Collector を使用して、リモート Data Collector をホストするサーバで手順 2 ~ 3 を繰り返します。

Dell Storage Manager Client のアップデート

Dell Storage Manager Client の既存のインストールの新しいバージョンにアップデートするには、以下の手順に従います。

前提条件

Dell Storage Manager 2014 R2 またはそれ以前をアップデートする場合は、Java バージョン 7 アップデート 45 が必要です。

手順

1. Dell Storage Manager Client を使用して、アップデートした Data Collector に接続します。
Dell Storage Manager Client により、Dell Storage Manager Client インストールファイルをダウンロードするよう求められます。
2. はいをクリックします。
3. インストーラを実行して指示に従います。

Storage Manager Server Agent のアップデート

Storage Manager Server Agent をアップデートするには、以下の手順に従います。he Data Collector が管理するすべてのサーバの Storage Manager Server Agent をアップデートします。

前提条件

- Server Agent は Data Collector に接続している必要があります。
- Data Collector は新しいバージョンにアップデートする必要があります。



手順

1. Server Agent Manager を起動します。
2. **アップグレードのチェック** をクリックします。
Data Collector から Server Agent インストーラがダウンロードされます。
3. Server Agent インストーラを起動し、指示に従って Server Agent をアップデートします。

Storage Manager Virtual Appliance のアップデート

Dell Storage Manager Web UI を使用して Storage Manager Virtual Appliance をアップデートするには、次の手順に従います。Storage Manager Virtual Appliance のアップデートパッケージは .zip ファイルで、Storage Manager Virtual Appliance のインストールファイルに同梱されています。

このタスクについて

 **メモ:** Storage Manager Virtual Appliance をアップデートしても、VMware vSphere Client に表示されるバージョン番号は変わりません。VMware vSphere Client は、Storage Manager Virtual Appliance が最初に導入されたときのバージョン番号を表示し続けます。

手順

1. 新しいバージョンの Storage Manager Virtual Appliance をダウンロードします。
アップデートパッケージは、Storage Manager Virtual Appliance の .ova ファイルに含まれた .zip ファイルです。
2. ブラウザで、Dell Storage Manager Web UI を使用して Storage Manager Virtual Appliance に接続します。
`https://[IP Address]/ui`
3. **Dell Storage Manager** → **Data Collector** の順にクリックします。
4. **一般** タブをクリックし、次に **サマリ** サブタブをクリックします。
5. **システムアップデート** をクリックします。
システムアップデート ダイアログボックスが開きます。
6. **パッケージのアップロード** をクリックします。
パッケージのアップロード ダイアログボックスが開きます。
7. **ファイルの選択** をクリックしてから、Storage Manager Virtual Appliance のアップデートパッケージを開きます。
8. **パッケージのアップロード** ダイアログボックスで **OK** をクリックします。
Dell Storage Manager Web UI が、アップデートパッケージをロードします。
9. **インストール** をクリックします。
確認のダイアログボックスが表示されます。
10. **はい** をクリックします。
Storage Manager Virtual Appliance が更新されます。

 **メモ:** Storage Manager Virtual Appliance の更新には 10 ~ 15 分かかります。更新が完了すると、Dell Storage Manager Web UI がログインページに表示されます。